

誰にも分かりやすく

腹話術師 しろたに まもる



ゴローちゃんです

ゴロー ねえ、なんで、ニューヨーク行けなかったの？

しろ コロナのせいさ。

ゴロー ぼく、せっかく英語でしゃべろうと思ってたのに。

しろ 何しゃべろうと思ってたの？

ゴロー 「核兵器やめろ！ 地球温暖化止めろ！」って。

しろ 残念だったね。

ゴロー だって、「腹話術の会きずな」から10人も行く予定だったんだよ。

しろ そうだったね。

ゴロー おじちゃんが「神奈川のグレタさん」って呼んでる中尾みゆうちゃん(16歳、高2年)は署名を200名分も集めてたんだよ。

しろ そうだったね。でも、これであきらめないで来年に期待しようよ。

ゴロー それはいいけど、核兵器とか、原発とか、公害とか言っても、普通の人には分からないんじゃないの？

しろ だからゴローちゃんに頑張って欲しいのよ。みんなを笑わせながらも、深い話をしたいの。こないだ、TBSテレビや東京しんぶんが取材に来たでしょ。

ゴロー うん、あの時のように？

しろ そう、あの時のように。

ゴロー 分かった。

JNEP 公害・地球環境問題懇談会

5月10日のJNEPのオンライン会議に参加させていただきましたが、言いたくて言い切れなかったことは、核兵器や温暖化、公害問題をだれにも分かるように伝えていくことの重要性についてです。

私は世界の人々に腹話術で核兵器と地球温暖化を食い止めようと訴えたくて、原水爆禁止世界大会ニューヨーク大会への参加を希望しました。私が腹話術を教えている人たち10名も行きたいと名乗り上げ、一緒に行くことになっていたのです。その中には私が「神奈川のグレタさん」と呼んでいる高校生の中尾みゆうちゃん(16歳)もいました。ヒバクシャ署名も200名から集め、英語で腹話術がやれるようにと準備していただけにすごく残念がっています。

核兵器、原発、温暖化などの難しい問題をどうしたら多くの人に分かりやすく伝えることができるか、それが運動の一つの課題ではないでしょうか。

全国公害デーには何回も参加していますが、行進なので演じる機会はありません。

コロナ問題で、TBSテレビや東京新聞が取材に来てくれましたが、腹話術の人形は「絵」になるのかもしれませんが。(川崎市在住)